

みなさんと議会を結ぶ…… 議会だより

の 議会ゆがわら

平成31年2月

No.109

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



火の用心

消防出初式 1月14日(月)

12月
定例会

11/22~12/7

● 主な内容 ●

一般質問	2
委員会だより	5
審議と賛否	9
一般会議	10
委員会出席状況	11

12月定例会

平成30年第5回湯河原町議会12月定例会は、11月22日から12月7日までの16日間(本会議開催3日間)にわたり開催されました。

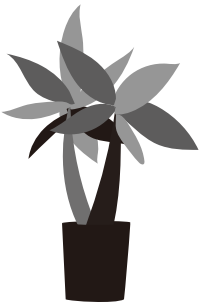
この定例会では、条例、補正予算など議案12件のほか、議員提出議案2件を審議しました。

※一般質問とは…

議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般(一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など)について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。

質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

町議会HP
会議録



ゆがわら2011プランの達成状況と 未着手事業に対する今後の取り組み



室伏重孝議員

富田町長は平成22年に10年間を計画期間とする、湯河原町新総合計画「ゆがわら2011プラン」を策定し、平成27年度には後期基本計画を策定されました。本町を取り巻

一般質問

く現状は、少子高齢化、人口減少が進み、地域経済はいまひとつ活性化していない状況ではないかと思われま

Q

富田町長は後期基本計画の達成状況をどのように評価していらっしゃいますか。

A

進めることができた施策の一例を挙げますと、大型宿泊施設の開業や老舗旅館の改修など、民間活力を町に引き込むことができました。また、八雲・まさご保育園の統合を進めることができ、耐震化された施設とすることで、子育て支援サービスの充実を図れるものと考えております。そして、平成29年10月に完成した駅前広場整備をはじめ、湯元通り街なみ環境整備と併せて、万葉公

園・周辺地区まちづくりの整備基本計画を策定し、湯けむりを感じられる空間整備を進め、魅力あるまちづくりを進めているところでございます。

Q

まだまだ課題が山積する中、未着手の事業について今後取り組む意欲はありますか。

A

未着手となっている事業につきましては、高齢化が進む中、産業全体における担い手不足の解消や、新たな雇用を生む産業の振興が挙げられます。町の将来像である「湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち 湯河原」の実現を目指し、最終目標年度である2020年度までに、施策の大綱の実現に向けた事業の実施を推進してまいり

いと考えております。また、2019年度からは並行して、2021年度以降の新たな総合計画の策定に着手し、新たな町の将来像を設定した上で、施策の見直しなどを検討してまいりたいと考えております。

Q

やはり、4期目を指すということでしょうか。

A

4期目に向かってという表現がいいか、次のステージに向かって、情熱をもってがんばりたいという、思いをお伝えさせていただきます。

【その他の質問】

・住宅リフォーム助成事業の再導入(復活)について

観光立町湯河原の
目指すところ



善本真人議員

Q

湯河原町は四季を通じて温暖な気候に恵まれ、温泉・文化・史跡や、海・山・川などの豊かな自然環境があります。そこで町の将来像「湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち湯河原」を目指してまいりました。しかし、町の中で湯けむりの出ている所は目に付かず、四季折々の自然も梅の宴以外目立たない様に思われます。具体的にどの様な手立てを施してきたのでしょうか。その結果として宿泊客の増員につながる効果は出たのでしょうか。今後の対応をお聞かせください。

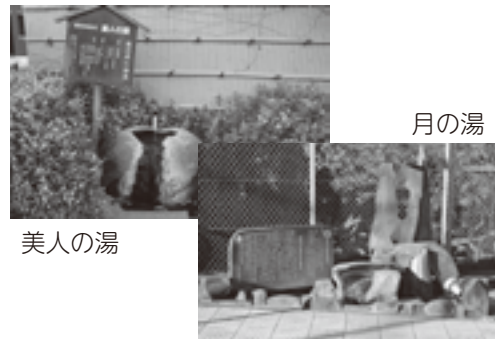
A

湯河原温泉の湯けむりが上がる温泉橋が見られるのは温泉場地区周辺に限られますが、宮下バス停付近に「月の湯」、宮上会館付近に「美人の湯」があり、光風荘の前にも石をくり抜いた温泉が流れるオブジェを設置しており、平成29年10月に完成した駅前広場においては「手湯」を設置し、恵まれた温泉資源の有効活用を図っております。

駅前の手湯に十分な説明がないならば、改善して、効能や設置された意図、湯河原の歴史なども絡めながら、充実した情報発信をしていきたいと考えます。

四季折々の自然につきましては、湯河原でなければ味わえないものであることから、様々な仕掛けを用意した情報発信を行います。

公立小中学校の未設置教室に
対するエアコン設置について



美人の湯

月の湯

行い、さらなる誘客に努めてまいりたいと考えております。

Q

菅官房長官は「児童生徒の安全、健康を守るための猛暑対策は緊急の課題」とし、小中学校へのエアコン設置を政府として補助する考えを示し補正予算が可決成立しました。湯河原町ではどのような計画で進めて行こうと

A

小中学校の普通教室は平成23年度からすでに100%設置が完了しております。また、体育館など特別教室においても、年度ごとに順次整備をしているところです。

されているのかお聞かせください。

小児医療費助成制度の拡充及び
子育て支援の充実について



並木まり子議員

神奈川県の小児医療費助成制度は、この一年間で通院治療が無料となる範囲を中学3年生まで拡大する自治体が24市町村から27市町村に増えました。県内33市町村のうち8割超が拡大してきています。つい最近では大井町が高

次に誕生祝支給事業が2021年度に終了することになっていきます。一人目や二人目の出生に対する奨励はなく、ハンドタオル1枚のプレゼントでは本当に少子化対策を考えているのか疑問です。次の3点についてお伺いします。

校卒業まで拡大すること
を決定しました。中学生
の通院治療の無料を実施
していないのは、2市8
町の中では湯河原だけに
なりました。小児医療費
助成制度の目的は、次代
を担う子ども達の命と健
康を守る、あるいは、子
どもの保健の向上、児童
福祉の向上であります。
全国や県下の状況から考
えますと高校卒業まで拡
充してほしいところであ
りますが、とりあえず中
学卒業までを対象にし、
段階的に上げていただく
ことを強く要望します。

Q 小児医療費助成制度の拡充について、中学生の通院を無料にすることはなぜできないのか明確な理由を教えてください。

A

経済的負担の軽減や子どもの疾病などに対して早期の受診が促進されることで、重篤化を防ぐことにつながるものと考え、平成27年7月から通院の助成対象を小学校6年生までに引き上げ、所得制限を撤廃しました。本来、小児医療費の助成は国が全国同水準で実施すべきものと考えております。

Q 退院時の窓口負担について詳しく教えてください。

A

中学生の入院については償還払いとなり、医療

機関の窓口で一旦支払い、その後町に申請して返金されます。県外の病院に入院した場合は小学生も償還払いとなります。

Q

新たな町民の誕生に対し、お祝い金を贈ることについて。

A

何らかの形で、もう少し手厚いものを考える時代に来たという、ご提案についてうなずけるかなと思っております。

特定不妊治療に対する助成金について



村瀬公大議員

子どもを授かりたいと思っていながらも、なかなか授かることができないで悩んでいるご夫婦が特定不妊治

療を行うケースが全国的に増えてきております。直接的な少子化対策となる助成金について、お伺いいたします。

Q

神奈川県の特定治療支援事業に、上乗せ助成を行っている市町村は20あります。その金額について把握していますか。

A

神奈川県の特定治療支援事業の対象となる治療費は、体外受精及び顕微授精を行った特定不妊治療費で、助成額は1回の治療につき15万円（初回の治療に限り30万円を上乗せ）、また、治療方法により、7万5,000円を上乗せとする場合がございます。上乗せ助成を行っている県内の市町村の状況は、政令指定都市などを除く29市町村のうち、20市町村が行って

り、助成金額は1回の治療につき、治療費から県の助成金額を控除した額に対し、上限額20万円が1団体、10万円が12団体、5万円が6団体、その他が1団体という状況です。

Q

特定不妊治療費は平均どのくらいかかるのか認識していますか。

A

一般的には、体外受精が1回20万円から50万円、顕微授精が1回40万円から60万円とされております。

Q

湯河原町民で神奈川県の特定制療支援事業を申請された件数を把握していますか。

A

申請者が特定される恐

れがございまして、公表は差し控えていただきます。なお、平成29年度における小田原保健福祉事務所管内では、159件の申請件数がございました。

Q

湯河原町で上乗せ助成をした場合、どの程度の予算が必要となるか、算出したことはありますか。

A

事業費の算出に当たっては、1回当たりの助成金額だけではなく、助成回数、通算回数などの助成条件を設定する必要があります。でございますので、他の自治体の助成条件を参考にしながら、今後、事業費を試算するとともに、上乗せ助成について検討してまいりたいと考えております。

【その他の質問】

・外国人労働者の現状と今後の展望について

子どもの健全な成長のために負担の軽減を



佐藤 恵議員

Q

我が国では、小児においても、死亡原因の第1位はがんとなつていきます。近年、小児がん

の発生率は年間2,000から2,500人と少ないのですが、小児がんを扱う医療施設は全国に200程度しかなく、多くの医療機関では、小児がんに対する医療経験が乏しい中に置かれており、小児がん患者は適切な医療を受けられないことが懸念されております。小児がんは幼児期に多い病気であり、出生児1万5,000人から1万

6,000人に1人の割合で発生しております。小児がんの一つである網膜芽細胞腫の早期発見につなげるために、乳幼児の医療検診アンケートの中に白色瞳孔を追加するお考えについて伺いたします。

A

本町では乳幼児健診として4か月児、8か月・9か月児、1才6か月児及び3才6か月児を対象とした健康診断を実施しておりますが、その際に「眼」にかかる健診項目があり、医師が「白色瞳孔」や「斜視」についても診察しております。仮に眼に異常が確認された場合には、眼科医への受診につなげることとなりますので、引き続き、疾病の早期発見・早期治療につながるよう努めてまいります。

Q

生まれつき聴覚に障がいのある先天性難聴は1,000人に1人から2人の割合でいるとされています。早期に補聴器をつけたり、適切な指導を受けたりすることで、言語発達の面で効果が得られます。逆に発見が遅れると言葉の発達も遅くなりコミュニケーション能力に支障を来す可能性があります。生後3日以内に行う初回検査の結果、要再検のケースについて、概ね生後1週間以内に実施する再確認検査があります。これらの検査にかかる自己負担額は、1回当たり5,000円程度であり、費用面が壁になって検査を受けないと判断する親も少なくないそうです。そこで新生児聴覚検査への補助について伺いたします。

A

新生児聴覚検査への補助につきましては、国が新生児聴覚検査の実施に向けた取り組みを促進しています。本町におきましても他の母子保健事業との兼ね合いを考慮しながら検討してまいりたいと考えております。

【その他の質問】

・がん対策の充実を



ゆたぽんファイブ

委員会だより

総務文教・福祉
常任委員会

(12月5日開催)

○主な案件

●住宅リフォーム等助成の創設(案)について

地域経済対策の一環として、町内経済の活性化及び住環境の向上を図るため、住宅等の改修、改良工事の経費の一部を助成する住宅リフォーム等助成を創設することについて説明を受け、審議しました。

●湯河原町空家等対策計画(案)について

各種統計や昨年度実施した実態調査の結果から問題点・課題を整理し、地域住民や地域団体、専門家団体等と連携・協働しながら町の持つ個性や資源を活かした施策を推進するため、湯河原町空

家等対策計画を策定することについて説明を受け、審議しました。

● 証明書コンビニエンスストア交付サービス事業（コンビニ交付）について

個人番号カード（マイナンバーカード）を利用して、全国約53,000店のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機から住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できるようにするため、2020年1月から導入に向けて検討していることの説明を受け、審議しました。

○ 主な報告事項

● 予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の経過実績報告について

実証運行を始めた本事業について、10月1日から31日までの利用実績について報告を受けました。

● 第2期湯河原町子ども・子育て支援事業計画策定について

2020年度から2024年度の5年間を計画期間とする第2期事業計画の策定に当たり、

平成31年1月中旬に子育て世代へのアンケート調査（二ーズ調査）を実施すること及び今後の策定スケジュールについて報告を受けました。

● 平成31年度小学校における外国語教育の充実について

学習指導要領の改訂により、小学校5年生から必修化されていた外国語活動は、平成30・31年度の2年間の移行期間を経て、2020年度から3・4年生が必修化、5・6年生では教科化されることと決定しています。これに伴い、町では外国語指導助手の追加任用等の検討課題があるものの、平成31年度から先行して完全実施する予定

であることの報告を受けました。

環境・観光産業 常任委員会

(12月3日開催)

○ 主な案件

● 万葉公園・周辺地区まちづくり事業について

万葉公園に係る公募設置管理制度（PARK-PM）活用のために実施したマーケットサウンディングの結果概要及び観光会館改修・解体検討（案）について説明を受け、審議しました。

● 福浦漁港災害復旧について

台風12号の影響で福浦灯台先の東側防波堤が4・5mも移動したが、国の災害査定を経て、国庫補助を受けられるようになったため、災害復旧工事を施工するとの説明を受け、審議しました。



被害を受けた防波堤

広域行政 特別委員会

(12月18日開催)

熱海市と湯河原町で推進している広域行政の事業のうち、し尿処理専門部会でこれまでに協議してきた内容について説明を受け、今後のし尿等共同処理について審議しました。

町税等徴収対策 強化特別委員会

(11月27日開催)

平成30年度9月末現在の町税等収納状況、滞納の町税等収納状況について報告を受け、今後の具体的な徴収対策の強化方法等について審議しました。また、国民健康保険料滞納者の徴収対策強化に向け、「短期被保険者証」「資格証明書」の取扱いについて報告を受けました。

公の施設等整備調査
特別委員会

(11月27日開催)

屋上防水工事を検討している宮下・城堀・川堀の3会館について、9月30日に接近した台風24号による被害を受け、屋上のみならず外壁についても併せて防水工事を施工するため予算に変更が生じたこと。また、現教育センター解体後跡地の西側に建替え予定の中央区民会館の建設概要(案)について説明を受け、審議しました。

検討部会の設置

町議会では、紙資源の減量化と会議の効率化を図るため、ペーパーレス会議の導入を検討するための部会を設置しました。

今後、町執行部と連絡・調整をとりながら、導入に向けた検討を重ねてまいります。

補正予算が決まりました

【平成30年12月定例会】

会計名・補正額		概 要
一般会計 (第3号) (4億4,092万6,000円の増額)		職員人件費の減額 教育センター解体事業費の増額 まちづくり寄附金推進事業費の増額 まちづくり基金積立金の増額 地域福祉会館改修事業費の増額 町民体育館施設整備事業費の増額 農林水産施設災害復旧事業費の増額 など
国民健康保険事業特別会計 (第2号) (131万6,000円の減額)		職員人件費の減額
介護保険事業特別会計 (第2号)	《保険事業勘定》 (268万1,000円の減額)	職員人件費の減額 予備費の増額
	《介護サービス事業勘定》 (増減なし)	職員人件費の増額 予備費の減額
水道事業会計 (第1号) (479万1,000円の増額)		職員人件費の増額
温泉事業会計 (第2号) (増減なし)		職員人件費の増額 予備費の減額
下水道事業会計 (第1号) (550万円の増額)		職員人件費の増額 動力費の増額

一般会計補正予算の主な質疑

- 教育センター解体事業(空調機の移設について)
- 地域福祉会館改修事業(カーテン等の内装に係る修繕について)

条例の改正

町HP
電子掲示場



●湯河原町課等設置条例
(一部改正)

町税等の滞納の抑制を目的に、徴収部門を強化する町の機構改革を行うため、条例を改正しました。

●湯河原町職員の給与に関する条例等(一部改正)

人事院勧告に基づき国家公務員の給与等が改定されたことに伴い、これに準じて町職員の給与等を改定するため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例(一部改正)

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職職員の給与改定を行うことを踏まえ、特別職職員の給与改定を行うため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町民体育館条例(一部改正)

湯河原町民体育館に冷・暖房設備を設置するに当たり、当該冷・暖房設備の使用料を規定するため、条例を改正しました。

議員提出議案

●湯河原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(一部改正)

人事院勧告に基づき国家公務員の期末勤勉手当の支給割合が改定されたことに伴い、町議員の同支給割合を改定することを踏まえ、町議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町議会委員会条例(一部改正)

行政の機構改革に伴い、常任委員会の所管事項を変更すること及び消防本部の所管委員会を変更するため、条例の一部を改正しました。

指定管理者の指定

●湯河原観光光会館・万葉公園足湯施設独歩の湯の指定管理者の指定について

湯河原観光光会館・万葉公園足湯施設独歩の湯の管理及び運営を効果的かつ効率的に行わせるとともに、サービスの向上を図るため、引き続き万葉公園共同事業体(一般社団法人湯河原温泉観光協会・秋山商事株式会社)を指定管理者とすることを議決しました。

指定期間は平成31年4月1日から2022年3月31日までです。

指定管理者制度とは?

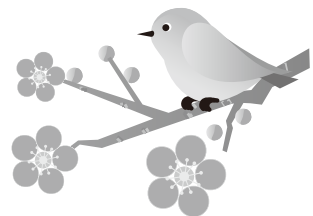
地方公共団体が、住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するために設ける施設(公の施設)について、指定管理者となる民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの向上と施設の管理・運営の効率化を図っていくための制度です。なお、指定管理者の指定をしようとするときは、議会の議決が必要になります。

人事案件

◆人権擁護委員候補者の推薦について

小石川眞理子(こいしかわ まりこ)さんの任期が平成31年3月31日で満了となるため、新たに依田徳子(よだのりこ)さんを人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦することに同意

しました。任期は2022年3月31日までです。



総務大臣感謝状贈呈

平成30年10月26日(金)、東京都千代田区のホテルポール麹町において平成30年度市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式が開催され、松野



満議員が町議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められ、総務大臣から感謝状が贈呈されました。



自治功労者表彰式・ 町村議会議員研修会

平成30年11月7日(水)、寒川町民センターにおいて神奈川県町村議会議長会主催の自治功労者表彰式及び町村議会議員研修会が開催されました。

表彰式では、村瀬公大副議長が町村議会議員として11年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められ、表彰を受けられました。

研修会では、講師の順天堂大学名誉教授 奥村 康氏による「『不良』長寿のすすめ」と題した講演を傾聴しました。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成30年12月定例会)

議案番号	議案名	議員名														採決日	
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	土屋誠一	室伏重孝	原田 洋	松野 満	審議結果		
68	湯河原町課等設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
69	湯河原町職員の給与に関する条例等の一部改正について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
70	湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
71	湯河原町民体育館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
72	平成30年度湯河原町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
73	平成30年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
74	平成30年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
75	平成30年度湯河原町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
76	平成30年度湯河原町温泉事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
77	平成30年度湯河原町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
78	湯河原観光会館・万葉公園足湯施設独歩の湯の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	12/7
79	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	12/7
議員提出第2号	湯河原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30
議員提出第3号	湯河原町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11/30

平成30年度湯河原町議会一般会議

日 時：平成30年10月30日(火)
午後3時30分～5時00分
場 所：湯河原観光会館 2階 中会議室
出席者：町議会議員 14人
湯河原町商工会 15人
湯河原温泉旅館協同組合 5人
湯河原温泉観光協会 10人

を練り歩いたりしていたが、たとえば、湯河原でも駐車場に出店するキッチンカー近くを仮装した子どもたちが、夜、歩いたりすることは可能か。

また、キッチンカーなどで子どもに飴などを渡したり、仮装者にはプレゼントをする等の企画をしたら、認知度が上がると思うがどうか。

内 容

1. 湯河原町商工会
 - (1) 湯河原町商工会の29年度及び30年度主な事業について
 - ・みかんグルメ&スイーツサミット事業
 - ・リフォームお助け隊事業
 - ・ゆがわらハロウィン事業
2. 一般社団法人湯河原温泉観光協会、湯河原温泉旅館協同組合
 - (1) インバウンド情報発信推進事業について（報告）
 - (2) 湯河原町観光WEBサイト戦略提案について
 - (3) 宿泊促進事業について（報告）
 - (4) その他



主な意見交換

- ・リフォームお助け隊のパンフレットはどのように配布しているのか。
- ・リフォームの際、以前は町からの助成金があったが、いまは出していないということなどで、議会からも要望していきたいと思う。
- ・今年のハロウィンイベントは2日間で1万8,000人の来場があったとのことだが、町内・町外の来場者の内訳はどのくらいか。
- ・今年は、駐車場の確保が昨年より大変だったと思うが、どういう状況だったのか。
- ・みかんサミットに関して、湯河原みかんの認知度があまりないと感じるが、どう思うか。
- ・ゆがわらハロウィンは今年4回目、これからの観光行事としては、とても大事な行事だと思う。子どもの参加も多かったと思うが、反響はどうか。
- ・他の市町のハロウィンは、仮装した子どもが町

一般会議とは・・・

一般会議とは、私たち町議会議員と町内で活動している各種団体等の皆さんと、町政に関すること、議会活動への意見・要望及び提言などについて、幅広く、自由に意見交換を行う場です。

議長に開催の申込みがあった場合、議長の諮問機関であります「議会運営委員会」において、開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。

なお、お申込みに当たっては、日程の調整や会場の都合などがありますので、事前に議会事務局までご連絡ください。

各議員の委員会等への出席状況（平成30年4月～12月）

委員会名等	開催日数	議 員 名														
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井温	土屋誠一	室伏重孝	原田洋	松野満	露木寿雄	
議会運営委員会	15	出席		15			15	15	15	15		13	15			
		傍聴	13		14	14					14			13	3	15
総務文教・福祉 常任委員会	7	出席	7	7		7		7					7	6	7	
		傍聴			7		7		7	7	7	7				
環境・観光産業 常任委員会	7	出席			7		7		7	7	7	7				
		傍聴	7	7		7		7					7	4	7	
広域行政 特別委員会	7	出席		7	7	7			7			7	7		7	
		傍聴	7				7	6		7	7			5		7
議会だより 編集委員会	4	出席	3	4			4	4				4		4		
		傍聴			3	1			3	3		1	4		1	4
町税等徴収対策強化 特別委員会	3	出席	3		3	3	3				3			3	3	
		傍聴		3					1	3	3		2	3		3
公の施設等整備調査 特別委員会	4	出席			4	4		4			4		4	4	4	
		傍聴	4	4			4		4	4		4			4	
決算審査特別委員会	2	出席	2	2	2	2				2	2	2				
		傍聴					2	2	2				2	2	1	2
全員協議会 ※1	2	出席	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
所属する委員会及び全員協議会 への出席状況 ※2		出席	17	37	25	25	31	32	31	26	22	31	35	20	22	9
		回数	18	37	25	25	31	32	31	26	22	33	35	20	23	9
所属しない委員会の傍聴状況 ※2		傍聴	31	14	24	22	20	16	19	24	28	14	16	27	9	42
		回数	33	14	26	26	20	19	20	25	29	18	16	31	28	42

表の見方 ※1 全員協議会は、全議員が出席するため傍聴はありません。
 ※2 各議員の委員会の所属状況により、所属する委員会の回数、所属しない委員会の回数は異なります。

箱根駅伝観光 キャラバンに 参加しました



1月2日(水)、恒例となった箱根駅伝往路ゴールの芦ノ湖湖畔付近で、湯河原みかん4,000袋(3t)と観光パンフレットの配布を行う観光キャラバンに正副議長、正副広域行政特別委員長並びに所管の環境・観光産業常任委員が参加し、町長、商工会長、町職員、観光協会職員とともにみかんを配りながら観光PRを行いました。



伊豆の国市議会 (11月12日)

視察・研修の受入

11月12日に静岡県伊豆の国市議会議員及び市内観光関係事業者8名が、「観光立町、立市の観光施策について」の視察研修のために来町されました。

当日は、両市町に共通する温泉観光地としての様々な課題や観光施策の取り組みについて、活発な意見交換がなされました。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。
(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

3月議会日程

2月13日(水)午前 本会議(条例・補正予算・当初予算・町長施政方針演説等)

18日(月)午後 公の施設等整備調査特別委員会

20日(水)午前 環境・観光産業常任委員会

22日(金)午前 総務文教・福祉常任委員会

25日(月)午前 町税等徴収対策強化特別委員会

26日(火)午前 本会議(代表質問・予算質疑等)

27日(水)午前 本会議(一般質問等)

28日(木)午前 予算審査特別委員会(一般会計)

3月1日(金)午前 予算審査特別委員会(特別会計・企業会計)

5日(火)午後 本会議(委員長報告等)
【午前は10時、2月18日は1時30分、3月5日は3時30分の予定です。】

編集後記

天候にも恵まれた今年のお正月、穏やかに新年をお迎えになられたことと思います。昨年は災害が多い年でもありました。今年はお正月のお天気と同様に穏やかな一年であることを願います。

さて、今年5月に改元が予定され、「平成から新たな時代へと移ります。人口減少をはじめ、新たな時代も越えるべき課題が多いことと思いますが、課題解決に向けて議論を重ねると同時に、皆様へよりわかりやすい議会ゆがわらをお届けするべく、委員一同取り組んでまいります。(松井 一寿 記)

議会だより編集委員会

委員長 佐藤 恵

副委員長 石井 温

委員 並木まり子 松井 一寿

室伏寿美夫 原田 洋